

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡してください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】

メールニュース

No.22-60
2022年 11月10日

安保破棄中央実行委員会
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

安保中央常任幹事会オンライン兼 (11/9)

“岸田大軍拡” に反対運動強化

26・27日の平和大会、30日の軍拡・改憲反対集会の成功を

安保破棄中央実行委員会は9日、オンラインを兼ねて常任幹事会を開き、当面の取り組みについて確認しました。会議には12団体から14人が参加。

東森英男事務局長が報告し、年末の安保関連3文書改定に向けて、米国の戦略に無条件に追随する岸田政権の大軍拡方針は、日本の進路を大きく転換するものであり、軍事費GDP比2%の5年以内の達成、2015年に強行された戦争法のつながる大問題であると指摘。北朝鮮のミサイル発射などを理由に軍拡を進めることは、際限のない軍拡の道であり、北東アジアの平和構築に逆行すると強調。

当面の取り組みとして、11月13日の「オスプレイいらない東京大集会」、20日の「原子力空母いらない!横須賀集会」への参加を呼びかけ、26・27日の日本平和大会、総がかり行動実行委員会が呼びかけた軍拡や改憲に反対する30日の日比谷野音での集会の成功が重要と訴えました。



オール沖縄会議は「辺野古新基地建設の断念を求める署名」を国会請願とオンラインの両方で新たに呼びかけました。今月から来年3月までに沖縄県内と全国で34万人分の目標に取り組むことを提起しました。

討論では、安保3文書の大軍拡計画や、敵基地攻撃能力を許さないために日本平和大会へ参加を呼びかけ(日本平和委員会)、南海トラフ巨大地震を想定した東京都と神津島村の合同訓練に陸自オスプレイが全国で初めて参加したことに抗議(安保東京)などが報告されました。

安保破棄中央実行委員会の11月宣伝

11月22日(火) 12時~新宿駅西口 参加をお願いします。

与那国島

陸自の戦闘車 公道で訓練計画

台湾有事を想定 住民に不安

11月の日米演習(キーン・ソード23)



105mm砲を搭載した陸上自衛隊の16式機動戦闘車(MCV)

自衛隊と米軍との日米共同統合演習(実動演習)「キーン・ソード23」が、11月10日から19日まで南西諸島を中心に全国の米軍・自衛隊基地などで実施されます。演習には、オプゾーバーとして豪・英軍の艦艇、豪・加軍の航空機が参加します。

キーン・ソードは、1985年から17回目、ほぼ2年に一度実施する日米最大規模の実動演習です。今回は自衛隊約2万6千人、米軍約1万人を動員しています。沖繩では、陸自の「16式機動戦闘車(MCV)」を与那国町に空輸し、与那国空港から与那国駐屯地までの公道を走行させる訓練を計画。県内の公道でMCVを使用するのは初めてとなります。沖繩防衛局は陸自西部方面隊のMCVを築城基地(福岡県)から与那国空港にC2輸送機で運び、駐屯地までの公道を走行させる予定です。キーン・ソードは、日米共同で台湾有事を想定した、住民に不安を与えるものであり、軍事対軍事で対応していく演習は直ちに中止すべきです。

お知らせ

○横田基地にオスプレイはいらない11.13東京集会

11月13日(日) 13時~青年平和スピーチ 13時45分~開会
福生市・多摩川中央公園 集会後、アピール行進を予定

○原子力空母いらない!横須賀集会

11月20日(日) 13時~開会
横須賀市・ヴェルニー公園 集会後、デモ行進